

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	造血器腫瘍患者におけるがん免疫関連分子発現の臨床病理学的検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	血液内科
研究責任者	(職名) 教授 (特任) (氏名) 花村一朗
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	当院における造血器腫瘍における、がん免疫関連分子発現の臨床病理学的検討を行い、病像のほか、化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植の有効性との相関を調べ、病態や治療効果などを明らかにし、今後の診療などに役立てることを目的にしています。
対象となる患者さん	2001年1月から2020年4月までに、造血器腫瘍（急性白血病、慢性白血病、非ホジキンリンパ腫、ホジキンリンパ腫、多発性骨髄腫、原発性マクログロブリン血症、骨髄異形成症候群、リンパ増殖性疾患など）と診断された患者さん。
研究の方法	がん免疫関連分子発現の検討を行い、治療効果など臨床的データを用いて統計学的解析を行います。 ※研究計画書及び研究の方法に関する資料の閲覧を希望する場合は 血液内科医局（電話 0561-62-3311）までご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025年4月30日
研究に用いる試料・情報	試料：骨髄やリンパ節の組織の一部（診断時などに既に採取したもの） 情報：治療内容、血液検査やCT、骨髄検査の結果等 *これらの試料や情報は、診断の時や治療中にすでに採取したもので、今回新たに採取するものではありません。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部 内科学講座（血液内科） 担当者：（職名）教授（特任） （氏名）花村一朗 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）